創業に必要な知識伝える

とうしん地域活力研究所 多治見市でセミナー

会社員らが独立、開業に必要な知識を学んだ創業塾＝多治見市虎渓山町、とうしん学びの丘エール

とうしん地域活力研究所は、第28回創業塾を多治見市虎渓山町のとうしん学びの丘エールで開き、独立、開業に関心のある会社員、主婦ら26人が創業に必要な知識を学んだ。

中小企業診断士の資格を持つ東濃信用金庫の職員らが講師を務め、創業の心構えや基礎知識、ビジネスプラン作成の仕方を紹介。参加者は熱心に聞き入り、グループ討論も行った。

創業塾は同研究所が年2回開き、近年は飲食業を中心に初期費用を抑えて開業を目指す人が増えているという。(野中準二)

無断複製・転載を禁じます